

旗宿金山線 10.62Km

START中断の判断

- ・ラジオポイント・フライングフィニッシュにおいて3台の未通過が確認された時点でステージコマンダー判断でSTARTを止める。
- ・後続の競技車両からSOSの提示報告があった場合も、その時点でSTARTを止める。
- ・スタートの間隔が一分以上あく場合もあるので、常に無線によるスタート状況は各自が把握しておくように。
- ・1台でも未通過が確認された時点で、競技車両の止まっている区間の特定等の情報収集に努める。
- ・スタートの中断を行なった時点で、コマンダーはFIVを起動させる
- ・FIVの報告によりその後の判断をHQにもとめる。
- ・FIVがSTART地点に戻った段階で、コースクリアーを確認のうえ再スタート
- ・SS途中で停車した競技車両は必ずSTOP方向へ向かわせSTOP地点で次の指示を出させること。

トラブル発生時の判断

- まず、トラブルの原因である場所、カーナンバー、状況(レベル)をコマンダーに連絡する。

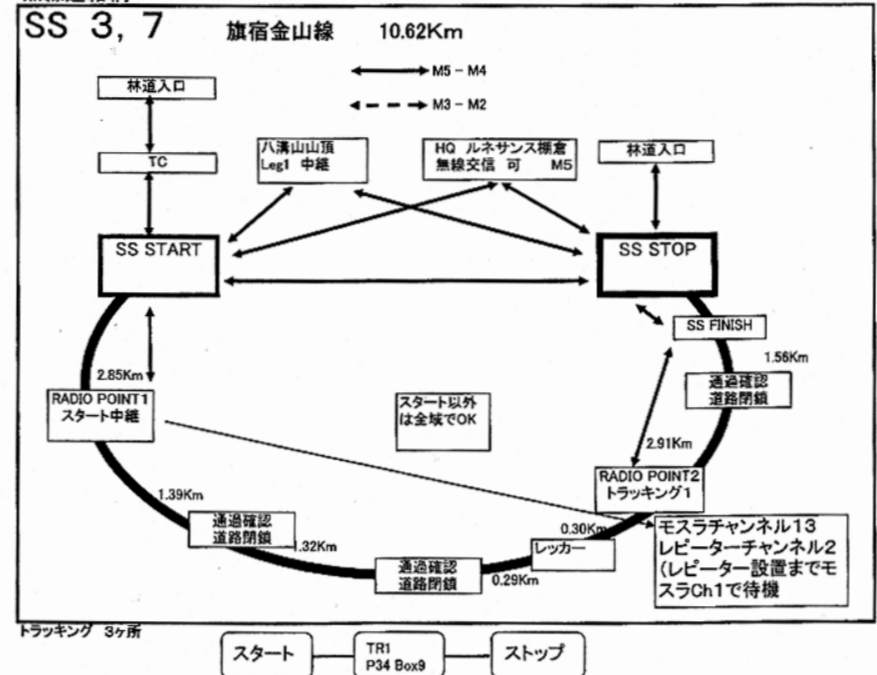
状況一覧			
SOS	どのような状況であろうと、	START中断	FIV出力
レベル1	レッドクロス先のRFは、後続車両の報告を待ち、直		
レベル2	車両トラブル等 後続車通過問題なし	START継続	
レベル3	車両トラブル等 後続車通過不能	START中断	
レベル4	車両行方不明	状況次第	
レベル5	侵入者あり	START中断	状況確認
レベル6	車両火災	START中断	FIV出力
レベル7	その他	状況次第	
レベル8	以上は「けが人なし」		
レベル9	「病院必要なし」	START中断	FIV出力
レベル10	「あとで病院」	START中断	FIV出力
レベル11	「オフィシャルの車で病院」	START中断	FIV出力 本部判断
レベル12	「救急車必要」	START中断	FIV出力 本部判断
レベル13	「命も危ないかもしれない」	START中断	FIV出力 本部判断

- ※ レベル1から5の最終判断は、FIVのドクターによって行われる。第一報における怪我のレベルはその報告コマンドの指示があるまでコース上には出ないこと。
- 黄旗による競技車両減速の指示もコマンダーの指示に従うこと。
- SS中断の判断はコマンダーが行うので、各ラジオポイントは詳細情報をSTOP位置のコマンダーへ連絡する。

無線

- ・無線に関しては下記のながれにより、連絡を取り合う。START、RP、STOPは競技車両ごとに、タイムとゼッケンを無線で発信す。
- ・コマンダーまたは中継は必ずタイムとカーナンバーを復唱すること。

無線連絡網



トラッキング以外のラジオポイント、林道閉鎖は無線を聞き通過確認表にすべてのポイントのカーナンバー、通過時間(分単位)を記録する。これにより、競技車両の動きを、把握すること。通過の都度 無線連絡は必要なし。コマンダーから問合せがあった場合に無線での返信をしてください。